



Labor Day：授業アイデア (簡単版)

レイバー・デー（アメリカ・カナダ）をテーマにした英語の授業アイデア 2本

Class _____ No. _____ Name _____

1. 「ありがとう、働く人」カードを書こう

中学・20分

🎯 身近な仕事を英語で表し、感謝の気持ちを短い英文で伝える。

1. レイバー・デーの始まり（1882年の行進）を簡単に紹介する。
2. 身近な仕事（bus driver, nurse, cook など）を出し合い、何をする人かを英語で言う。
3. Thank you for ... ing. の形で、1人を選んでカードを書く。
4. 何枚か読み上げ、勤労感謝の日（Labor Thanksgiving Day）との共通点・ちがいを話す。

2. なぜ9月？ 祝日の日付ディベート

高校・40分

🎯 歴史的な理由を資料から読み取り、英語で意見と理由を述べる。

1. 1882年の行進、1886年のシカゴ、1894年の法律を年表にする。
2. 「5月1日にすべきだった」「9月でよかった」の2チームに分かれ、理由を3つずつ英語で書く。
3. 1分ずつ主張し、反論を1回ずつ行う。
4. 最後に、日本の祝日で「日付を変えた方がいい」と思うものを1つ選び、英語で理由を書く。



1. 「ありがとう、働く人」カードを書こう

授業手順書（詳細版）／対象：中学／20分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

身近な仕事を英語で言い、何をする人かを説明できる。Thank you for ...ing. の形で、働く人への感謝を短い英文で伝えられる。

準備

- 仕事の絵カード：bus driver / nurse / cook / teacher / police officer / farmer など8枚
- カード用の紙（はがき大）
- アクティビティ集 B4（カード）
- 1882年の行進の写真や絵（あれば）

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	3	アメリカとカナダでは9月の第1月曜日が Labor Day だと伝える。本文の第1段落をもとに、1882年9月5日にニューヨークで約1万人の労働者が仕事を休んで行進したことを簡単に紹介する。	レイバー・デーの始まりの話を聞き、何人がどこで行進したかを答える。	"In America, the first Monday in September is Labor Day." "In 1882, about 10,000 workers in New York did not go to work." "They marched through the city." "Their message was this: workers make the country strong."
展開1	6	仕事の絵カードを見せ、名前を英語で言わせる。続けて What does a nurse do? と聞き、He / She helps sick people. のように何をする人かを英語で言わせる。カードにない身近な仕事もクラスから出してもらおう。	仕事の名前を英語で言い、何をする人かを1文で説明する。	"Who is this? Yes, a bus driver." "What does a bus driver do?" "He drives people to school and work." "What other jobs do you know?"
展開2	7	身近な働く人を1人選ばせ（家族・学校の先生・給食の調理員など）、Thank you for ...ing. の形でカードを書かせる。2文目に You are や I like your を足せたらさらによいと伝える。	1人を選び、Thank you for ...ing. を使って感謝のカードを書く。	"Choose one worker. Who do you want to thank?" "Write, Thank you for cooking our lunch." "Can you add one more sentence?" "Don't forget your name."
まとめ	4	何枚か読み上げてもらう。日本の勤労感謝の日（11月23日、Labor Thanksgiving Day）を紹介し、日付や過ごし方のちがひ、働く人に感謝する点が同じであることを話し合う。	カードを読み上げる・聞く。勤労感謝の日との共通点とちがひを考える。	"Please read your card." "Japan has a day like this, too. Labor Thanksgiving Day, November 23." "What is the same? What is different?"

板書例

Labor Day (the first Monday in September)

1882 New York : about 10,000 workers marched
Workers make the country strong.

bus driver → drives people
nurse → helps sick people
cook → makes food

Thank you for ____ ing.
(例) Thank you for cooking our lunch.

Japan : Labor Thanksgiving Day (November 23)

✓ 評価のポイント

- 仕事の名前を英語で言い、何をする人かを1文で説明できたか。
- Thank you for のあとに -ing の形を正しく使えたか。
- レイバー・デーと勤労感謝の日の共通点を言えたか。

👉 つまづきへの手だて

- -ing の形がわからない生徒には、cooking / driving / teaching / helping を黒板にまとめて示す。
- 相手が決まらない生徒には、絵カードの中から選んでよいとする。
- 書くのが早い生徒には、別の人へのカードを2枚目として書かせる。

🚀 発展

- カードを実際に相手にわたす（学校の職員へのカードは掲示してもよい）。
- 基本セット p.3 の穴埋め（Mia とお父さんのレイバー・デー）を読む。
- 基本セット p.5（単語さがし）で labor / union / parade / worker などを探す。

📖 使う教材

- アクティビティ集 B4（カード）
- 基本セット p.3（マッチング・穴埋め）
- 基本セット p.5（単語さがし）



2. なぜ9月？ 祝日の日付ディベート

授業手順書（詳細版）／対象：高校／40分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

1882年・1886年・1894年の出来事を資料から読み取って年表にし、Labor Day の日付について英語で意見と理由を述べられる。

準備

- 基本セット p.1（読解）：本文の第1～第3段落
- アクティビティ集 B5（国くらべ）：アメリカ・カナダ（9月）、中国（5月1日）、オーストラリア（州ごと）、ニュージーランド（10月）、日本（11月23日）
- 年表ワークシート（1882 / 1886 / 1887 / 1894 の欄）
- ディベート用メモ（理由3つ・反論1つ）

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	5	「世界の多くの国では労働者の日は5月1日。でもアメリカは9月。なぜ？」と問いかける。B5 の国くらべで、国によって日付がちがうことを見せる。	国くらべの資料を見て、日付がちがうことに気づく。理由を予想する。	"In many countries, the workers' day is on May 1." "But in the US, Labor Day is in September. Why?" "Look at the chart. China, May 1. New Zealand, October." "Let's find the reason in the text."
展開1	10	基本セット p.1 の本文を読み、年表を作らせる（1882年 ニューヨークの行進、1886年 シカゴの出来事、1887年 オレゴン州が最初に祝日に、1894年 クリーブランド大統領が連邦の法律に署名）。第3段落の「5月1日は怒りの抗議と結びついていると心配した指導者がいた」という部分に線を引かせる。	本文を読み、年表を完成させる。9月が選ばれた理由の部分に線を引く。	"Read the text and fill in the timeline." "What happened in 1882? In 1886? In 1894?" "Find the reason the US chose September." "Some leaders worried that May 1 was connected to angry protests."
展開2	15	「5月1日にすべきだった」チームと「9月でよかった」チームに分け、理由を3つずつ英語で書かせる（5分）。1分ずつ主張し、相手の主張に1回ずつ反論させる。本文と国くらべの事実を根拠にするよう伝える。	チームで理由を3つ英語で書き、1分ずつ主張する。相手に1回反論する。	"Team A says it should be May 1. Team B says September is better." "Write three reasons in English. Five minutes." "Each team has one minute." "Now, one rebuttal each. You said ..., but ..."
まとめ	10	ディベートをふり返り、祝日の日付には歴史や政治の理由があることを確かめる。最後に、日本の祝日で「日付を変えた方がいい」と思うものを1つ選び、英語で理由を2～3文書かせて提出させる。	日本の祝日を1つ選び、日付を変えた方がよい理由を英語で書く。	"Holiday dates often have a history." "Now think about Japanese holidays." "Which holiday should change its date? Why?" "Write two or three sentences."

板書例

Why September?

1882 New York : about 10,000 workers marched (Sept 5, Tuesday)
 1886 Chicago → May 1 in many countries
 1887 Oregon : the first state holiday
 1894 President Grover Cleveland : federal Labor Day law

Some leaders worried that May 1 was connected to angry protests.

Team A : It should be May 1.
 Team B : September is better.
 You said _____, but _____.

評価のポイント

- 年表の4つの出来事を本文から正しく読み取れたか。
- ディベートで、本文や国くらべの事実を根拠に理由を言えたか。
- 相手の主張を受けて You said ..., but ... の形で反論できたか。

つまづきへの手だて

- 理由が思いつかないチームには、「世界と同じ日」「夏の終わりの3連休」「歴史の意味」などの観点を示す。
- 英語での反論が難しい生徒には、反論の型を板書して読み上げるだけでよいとする。
- 年表で迷う生徒には、本文の段落ごとに年を探そう伝える。

発展

- カナダが Labour と u をつけてつづることを紹介し、イギリス式つづりの例を集める。
- 本文第4段落の「レイバー・デー後は白い服を着ない」という古い決まりについて、英語で意見を書く。
- 基本セット p.2（4択・True / False）で内容を確認する。

使う教材

- 基本セット p.1（読解）
- 基本セット p.2（4択・True / False）
- アクティビティ集 B5（国くらべ）
- このサイトの英語ページの音声